

真実に光を

あてるために

どれだけのものを

失う覚悟があるのか —



マーク・ラファロ アン・ハサウェイ ティム・ロビンス ビル・キャンブ ヴィクター・ガーバー and ビル・プルマン

ダークウォーターズ

巨大企業が恐れた男

トッド・ヘインズ 監督最新作

2019年/アメリカ/英語/126分/ドルビーデジタル/カラー/スコープ/原題:DARK WATERS/字幕翻訳:橋本裕亮
配給:キノフィルムズ 提供:木下グループ

dw-movie.jp

PARTICIPANT PRESENTS A WILLI HILL/KILLER CONTENT PRODUCTION A TODD HAYNES FILM "DARK WATERS" MARK RUFFALO ANNE HATHAWAY TIM ROBBINS BILL CAMP VICTOR GARBER MARE WINNINGHAM AND BILL PULLMAN
CASTING BY LAURA ROSENTHAL CSA MUSIC BY RANDALL POSTER COSTUME DESIGNER MARCELO ZARVOY EDITOR CHRISTOPHER PETERSON EXECUTIVE PRODUCERS AFRONSO GONCALVES, ALEX PRODUCTION DESIGNER HANNAH BEACHLER DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY EDWARD LACHMAN ASC
EXECUTIVE PRODUCERS JEFF SKOLL JONATHAN KING ROBERT KESSEL MICHAEL SLEED PRODUCED BY MARK RUFFALO CHRISTINE VACHON PAMELA KOFFLER SCREENPLAY BY MARIO CORREA AND MATTHEW MICHAEL CARNAHAN DIRECTED BY TODD HAYNES



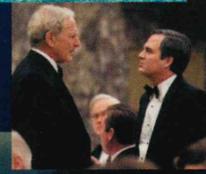
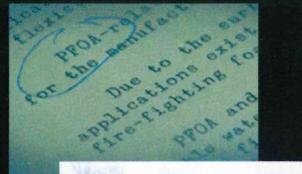
© 2021 STORYTELLER DISTRIBUTION CO., LLC



巨大企業の隠蔽を暴き、独りで闘った弁護士の実話を基に描く衝撃の物語



無謀とも思える巨大企業との闘いに身を投じた独りの弁護士に光をあてる



すべては1本の新聞記事から始まった — 全米を震撼させた実話に基づく衝撃の物語

2016年1月6日のニューヨーク・タイムズ紙に掲載されたその記事には、米ウェストバージニア州のコミュニティを蝕む環境汚染問題をめぐり、ひとりの弁護士が十数年にもわたって巨大企業との闘いを繰り広げてきた軌跡が綴られていた。そしてこの驚くべき記事は、マーベル・シネマティック・ユニバースのブルース・バナー／ハルク役で絶大な人気を博した実力派俳優マーク・ラファロの心を動かした。環境活動家でもあるラファロは、プロデューサーも兼任して映画化に向けて動き出した。ロブをスーパーヒーローでも聖人でもない生身の人間として体現し、観る者の深い共感を呼び起こす。世界有数の化学企業を敵に回したことで生じる強烈なプレッシャー、公私両面の凄まじいストレスなどの“正義の代償”を伝える一方、弱き者を救おうとする弁護士の揺るぎない信念を感動的に演じきった。人命さえ脅かす化学物質の存在が身近な恐怖として描かれ、闇の中の真実をひたむきに追求するロブの姿から目が離せない。

トッド・ヘインズ監督×マーク・ラファロ×アン・ハサウェイ 世界的な鬼才と実力派キャストの豪華タッグが実現！

ラファロを盛り立てる脇役のキャストにもビッグネームが集結した。『レ・ミゼラブル』でアカデミー賞助演女優賞に輝いたアン・ハサウェイがロブの最大の理解者である妻サラに扮し、『ミスティック・リバー』で同じくアカデミー賞助演男優賞を受賞したティム・ロビンスがロブの威厳ある上司タープを演じる。そしてラファロからの直々のオファーを快諾し、本作のメガホンを執ったのはトッド・ヘインズ。カンヌ国際映画祭コンペティション部門に出品された『ベルベット・ゴールドマイン』『キャロル』、アカデミー賞脚本賞にノミネートされた『エデンより彼方に』などで知られる鬼才が、実話に基づく社会派リーガル・ドラマという新境地に挑み、卓越した語り口で観る者を魅了する。

STORY

1998年、オハイオ州の名門法律事務所で働く企業弁護士ロブ・ピロットが、見知らぬ中年男から思いがけない調査依頼を受ける。ウェストバージニア州パーカーズバーグで農場を営むその男、ウィルバー・テナントは、大手化学メーカー、デュボン社の工場からの廃棄物によって土地を汚され、190頭もの牛を病死させられたというのだ。さしたる確信もなく、廃棄物に関する資料開示を裁判所に求めたロブは、“PFOA”という謎めいたワードを調べたことをきっかけに、事態の深刻さに気づき始める。デュボンは発がん性のある有害物質の危険性を40年間も隠蔽し、その物質を大気中や土壌に垂れ流してきたのだ。やがてロブは7万人の住民を原告団とする一大集団訴訟に踏みきる。しかし強大な権力と資金力を誇る巨大企業との法廷闘争は、真実を追い求めるロブを窮地に陥れていくのだった……。

マーク・ラファロ アン・ハサウェイ ティム・ロビンス ビル・キャンブ ヴィクター・ガーバー ビル・ブルマン
監督：トッド・ヘインズ(『キャロル』『エデンより彼方に』)

2019年/アメリカ/英語/126分/ドルビーデジタル/カラー/スコープ/原題：DARK WATERS/字幕翻訳：橋本裕充

© 2021 STORYTELLER DISTRIBUTION CO., LLC. 配給：キノフィルムズ 提供：木下グループ dw-movie.jp

高知市立中央公民館事業

第197回 **市民映画祭** **6月15日(水)**
16日(木)

高知県立美術館ホール

※同時上映 **アイム・ユア・マン**

主催 市民映画会運営委員会・高知市・公益財団法人高知市文化振興事業団

	ダーク・ウォーターズ	アイム・ユア・マン
上映時間	10:20 14:55 19:15	12:55 17:15
開場	9:50 / 終了 21:23	

料金 一般前売券1,300円 一般当日券1,500円

割引券1,000円(学生証、長寿手帳、障害者手帳などをご持参の方は割引料金)

※障害者手帳をお持ちの方で介助が必要な場合は、介助者1名まで割引料金とさせていただきます。

※前売券販売所
高新プレイガイド、県民文化ホール、県立美術館ミュージアムショップ、金高堂書店 本店、サニーマート各店舗

【お問い合わせ】 高知市文化振興事業団 ☎088-883-5071

感染症予防策として、来場時はマスクの着用、入場での手指の消毒、非接触体温計による検温、連絡先の提供等に協力いただきますようお願い申し上げます。